

山形県理学療法士(協)会  
代議員立候補者

定 数 : 4 名

立候補者数 : 4 名



氏名 岩田 好子

都道府県士会 山形県

年齢 56

勤務先名称 山形済生病院

### 協会・士会役員歴

### 立候補の趣旨

これからの理学療法に必要な事「理学療法の標準化」のためにエビデンスの構築、現在の社会が求めている事に答えられる理学療法士の育成、教育、「理学療法国際化」のために国際社会に順応し、情報発信や情報提言の出来る理学療法士の育成など多岐に渡っているものと思います。個々の理学療法士の力をフルに活用しながら、協会とタイアップして取り組んでいく必要があると考えます。山形県理学療法士会としても、「標準化・社会化・国際化」をキーワードとして、知識や技術のさらなる向上、エビデンスの構築に向けて学術的活動の強化、「地域包括ケアシステム」の確立の為に、「予防理学療法」や「自立支援型理学療法」を成熟させ、地域での活動を積極的に進め「理学療法士」を認知させていくべきと考えます。また、国外でも活躍できるグローバルな理学療法士を育成していくシステムの検討も必要であると考えます。協会と士会の橋渡し役となり頑張っていきますのでよろしく願いいたします。



氏名 高橋 俊章

都道府県士会 山形県

年齢 59

勤務先名称 山形県立保健医療大学

### 協会・士会役員歴

- 1993年～ 山形県理学療法士会理事
- 2005年～ 山形県理学療法士会副会長
- 2010年～ (公社)日本理学療法士協会代議員
- 2011年～ (一社)山形県理学療法士会会長

### 立候補の趣旨

理学療法士の在り方や今後の向かうべき方向は、社会の変化や会員の動向により考え続けなければならない課題です。また、昨今の理学療法の認知度の高まりに比例し、私たちは社会に貢献できる理学療法士になる努力を惜しまず、社会的責任を果たすことをいつも考え続ける必要があります。毎年多くの理学療法士が誕生するなかで、職域の維持・拡大は重要な課題です。また、地域包括ケアシステム推進の対応に代表されるように、都道府県や市町村の実情に応じた取り組みが必要になっています。さらに、それらをフォローできる生涯学習や教育の整備がなされなければなりません。そのためには、県理学療法士会は自ら、周囲の実態を十分に把握し、全会員が情報を共有できかつ活動しやすい体制が大切であります。このためには、会員一人ひとりの活動の積み重ねと県理学療法士会独自の強固な組織力が必要であります。この点において、理学療法士の今後の行方は、日本理学療法士協会との強い連携を保ち、県理学療法士会として最大限の努力ができるかにかかっていると思います。山形県理学療法士会会員の意見を吸い上げ、それを協会運営に届け、また協会の方針を山形の会員と調整すべく、このたび代議員に立候補いたします。



氏名 岩井 章洋

都道府県士会 山形県

年齢 55

勤務先名称 山形県立中央病院



氏名 赤塚 清矢

都道府県士会 山形県

年齢 42

勤務先名称 山形県立保健医療大学

### 協会・士会役員歴

1995～山形県理学療法士会理事  
2013～副会長

### 協会・士会役員歴

2011-2012年 事務局担当理事  
2013-2014年 事務局長  
2015-現在 副会長兼事務局長

### 立候補の趣旨

山形県においても士会の組織率の向上と士会活動の活発化が喫緊の課題です。今後地域包括ケアシステムなどにより、一層士会独自の活動が重要となります。そのために、協会との協力が不可欠であり、その連携強化のために立候補しました。会員、県民の利益のために活動したいと思います。

### 立候補の趣旨

この度、日本理学療法士協会代議員へ立候補いたしました赤塚清矢と申します。近年、2025年を見据えた、地域包括ケアシステムの推進および深化に向けた、地域ケア会議や介護予防分野での、対象者の自立支援・重度化防止には理学療法士の専門性が不可欠であり、地域における理学療法士のニーズがますます高まっています。また、リアルタイムかつ適切な対応が求められており、これらのニーズに応えるためには、新人教育プログラム、認定理学療法士、専門理学療法士、地域包括ケア推進リーダー、介護予防推進リーダー、初級・上級指定管理者の取得を通じた資質の向上を図ることが必要であり、職能や学術における日々の研鑽が求められております。さらに、日本理学療法学会の年間を通じた分散開催により各分科学会・部門の精力的な活動が行われ、ますます理学療法士の活動場面が増加することが考えられます。今後、新生涯学習制度の運用が開始される予定でもあり、会員の皆様よりご意見をいただきながら、これまでの活動の経験を活かし、皆様の学術や職能活動に微力ではありますが、貢献させていただきたく存じます。以上が、代議員立候補の趣旨説明です。よろしくご願ひ申し上げます。